

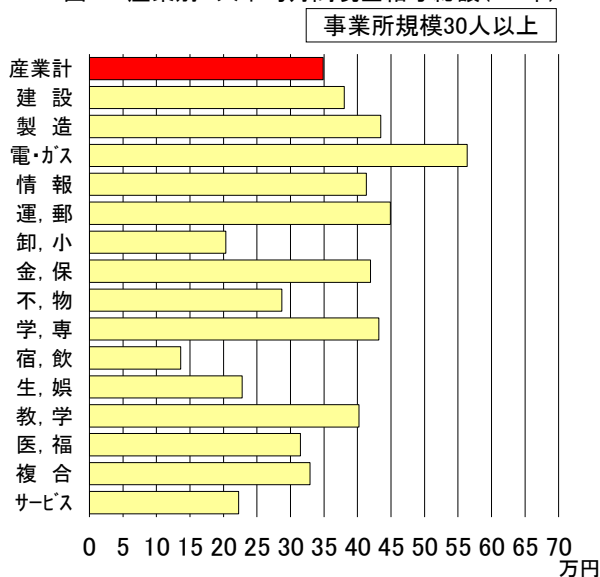
# 労働

## 賃金

令和4年の常用労働者の1人平均月間現金給与総額(事業所規模30以上の事業所)は34万8,728円でした。

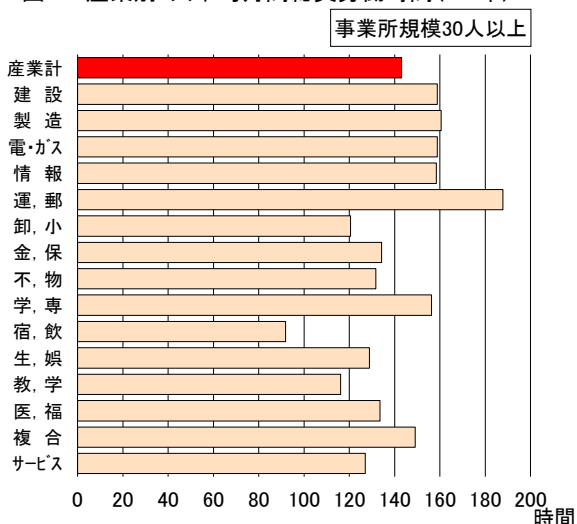
産業別にみると、電気・ガス・熱供給・水道業が56万3,440円で最も高く、次いで運輸業、郵便業の44万9,149円、製造業の43万4,885円の順となっており、宿泊業、飲食サービス業が13万5,943円で最も低くなっています。

図43 産業別1人平均月間現金給与総額(R4年)



資料出所 県政策企画部統計課「毎月勤労統計調査」

図44 産業別1人平均月間総実労働時間(R4年)



資料出所 県政策企画部統計課「毎月勤労統計調査」

## 労働時間数

令和4年の常用労働者の1人平均月間総実労働時間数(事業所規模30以上の事業所)は143.1時間でした。

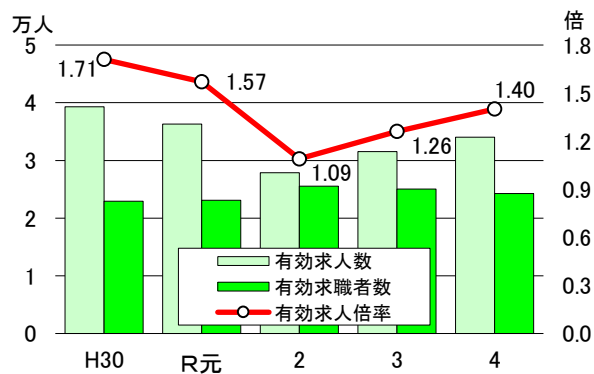
産業別にみると、運輸業、郵便業が187.8時間で最も長く、次いで製造業の160.6時間、電気・ガス・熱供給・水道業及び建設業の158.8時間の順になっており、宿泊業、飲食サービス業が91.8時間で最も短くなっています。

## 雇用

令和4年度の年度平均月間有効求人数は3万4,050人で、前年度に比べ2,534人(8.0%)増加し、年度平均月間有効求職者数は2万4,239人で、773人(3.1%)減少しました。

有効求人数を有効求職者数で割った有効求人倍率は1.40倍で、前年度に比べ0.14ポイント上昇しました。

図45 雇用動向の推移



注) 新規学校卒業者は除き、パートタイムは含む  
資料出所 三重労働局職業安定部「労働市場年報」